

岩沼市の 防災・減災施策について

令和5年11月28日
岩沼市総務部危機管理課

● 岩沼市において注意すべき災害



近年における岩沼市で発生した災害等の主なもの

- ・ 2011.3.11 東日本大震災
- ・ 2015.9.11 関東・東北豪雨
- ・ 2019.10.11 東日本台風
- ・ 2020.4.30 物流施設大規模火災
- ・ 2021.2.13 福島県沖地震
- ・ 2021.3.24 下野郷廃タイヤ火災
- ・ 2022.1.16 トンガ諸島の大規模噴火に伴う津波
- ・ 2022.3.16 福島県沖地震

1 各種ツールを用いた防災情報の提供

▶情報伝達手段の拡充



2

2 訓練 (総合防災訓練/各種防災訓練)

▶総合防災訓練

- ・災害情報の伝達・避難情報の確認
- ・住民主体の訓練 (津波避難訓練/自主防災訓練/避難所開設訓練)
- ・災害対策本部設置・運営訓練



津波避難訓練の様子



避難所開設訓練の様子

3

2 訓練（総合防災訓練／各種防災訓練）

- ▶各町内会等、各小中学校、各種団体向け講話等
コロナ禍で停滞した防災活動の再開を支援



町内会(自主防災組織)等向け防災講話



小学校向け防災講話



各種団体等向け防災講話



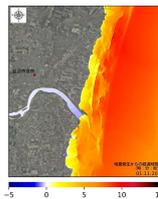
中学校向け防災訓練

4

3 「最大クラスの津波浸水想定」を踏まえた施策

- ▶津波浸水想定区域の公表（令和4年5月公表）を
踏まえた施策

- ・指定避難所や指定緊急避難場所の確認・検討等
- ・津波避難計画の見直し
- ・津波ハザードマップの作成
- ・津波避難訓練の実施
- ・地域住民への周知等（説明会・意見交換会）



津波シミュレーション



津波ハザードマップ（全戸配布）



5

3 「最大クラスの津波浸水想定」を踏まえた施策

▶令和4年5月19日・23日・26日 公表に伴う市民説明会

- 説明内容
 - 【県】 ・法律に基づき津波浸水想定を作成した旨の説明
 - 【岩沼市】 ・命を守るための行動に向けた情報の取得方法等の説明
 - ・浸水想定公表に伴う検討課題と今後の計画の説明

宮城県による
津波浸水想定
の公表を受けて

市民説明会の目的
②「命を守るため」に今できること
から確認をお願いします

東日本大震災を経験した岩沼市だからこそ、「防災」「減災」に終わりはなく、これを再確認



▶令和4年11月29日・30日・12月1日 津波避難にかかる意見交換会

- 内容
 - ・浸水想定に基づき、町内会等ごとの避難ルート及び避難先を確認

津波避難にかかる意見交換会

令和4年11月29日(土) 五里コミュニティセンター
11月30日(日) 五里コミュニティセンター
12月1日(月) 五里コミュニティセンター



▶令和5年5月17日・18日 津波ハザードマップ説明会

- 説明内容
 - ・意見交換会を踏まえ作成した津波ハザードマップの活用方法の説明
 - ・津波浸水想定を踏まえ見直した避難指示対象エリアの説明

- これまでの経緯
- 津波ハザードマップの活用方法について
- 特報版の活用



3 「最大クラスの津波浸水想定」を踏まえた施策

民間施設との間で津波避難施設にかかる協定を締結



●令和4年11月7日



●令和5年2月1日

NIKKON ニッコンホールディングスグループ 日本橋川津波避難施設株式会社
津波時における避難施設としての使用に関する協定



【事務所棟2階会議室】

3 「最大クラスの津波浸水想定」を踏まえた施策

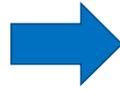
避難指示対象エリアの見直し

津波予想高0.2m～1m未満

津波注意報

津波予想高1～3m未満

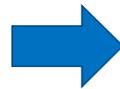
津波警報



海岸堤防より海側の区域

津波予想高3m以上

大津波警報



市道東部線より東側の区域

※総合体育館、市民会館、総合南東北病院東側の道路から東側の区域

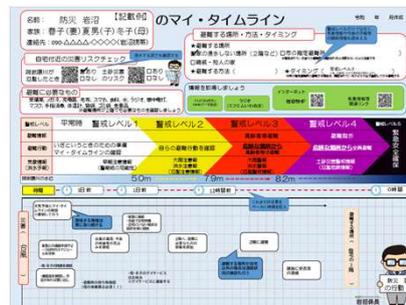
8

4 マイ・タイムラインの普及啓発

- ▶台風や大雨時に、いつ・どこに・どのように避難するのか決めておく「マイ・タイムライン」について、自主防災訓練や各小中学校の防災授業等で作成支援、普及啓発を実施



ガイドブックの表紙



記載例

9

5 防災士意見交換会

▶市内在住の防災士等による意見交換会



写真は、令和5年3月2日に開催のもの／県との共催

10

6 避難行動要支援者の取組

実効性を踏まえ、避難支援対象者を精査

【防災と福祉の連携による個別避難計画モデルケース訪問】

- ・西包括介護サービスを利用、避難行動要支援者の高齢独居の女性
- ・土砂災害警戒区域等にお住まいの方
- ・優先順位を踏まえ、順次、個別計画作成対象者を拡大



要支援者

ケア・マネージャー

【担当所感】
本人の状況をよく
知っているケアマネ
が話し合いに入るこ
とで、本人が心を開
いて話をしてくれた。
福祉専門職の参画が
とても重要。

11

7 各種防災・減災の取組

※1 令和3年度の防災講演会／NHKとの共催

- 防災士資格取得支援
- 自主防災用資機材の現物支給
- 防災講演会※1
- 各種災害協定の締結※2
- セーフティタワー
- 災害時協力井戸
- 土のうステーション



※2 各種災害協定の締結

- 令和元年7月23日／千葉縣市川市（災害時相互応援）
- 令和4年3月11日／島根県雲南市（災害時相互応援）
- 令和4年11月7日／プロロジス（津波避難施設）、プラス・ジョイントックスカンパニー（物資供給）
- 令和5年2月1日／日本梱包運輸倉庫（津波避難施設）